

はとやま

No. **153**

2021.8.1発行



6月定例会報告

新型コロナウイルスワクチン接種始まる！

鳩山町に激震！官製談合防止法違反事件 … 2～3

私たちは賛成・反対しました … 6

町政を問う！一般質問11議員が質問… 7～12

常任委員会レポート … 13

新企画 **ズームアップ** 鳩山町あんず栽培加工組合

議会クイズ・編集後記 … 14



(写真は埼玉新聞2021年5月12日付記事より)

新型コロナウイルス ワクチン接種始まる！



鳩山町に激震！ 官製談合防止法 違反事件

保健医療機関などで療養の給付等を受ける場合の、被保険者資格の確認について、個人番号カード

重度心身障害者 医療費支給条例 一部改正

把握できていない。

世界保健機関(WHO)の視察では発生場所の特定ができなかったのではない。

新型コロナウイルス感染症の感染症法における法的位置づけが、指定感染症から新型インフルエンザ等感染症に変更されたことに伴う改正。

国民健康保険条例 一部改正

第2回定例会

令和3年第2回定例会が、6月2日から10日までの9日間にわたり開催されました。6月2日には、議案説明と議長・副議長などの役職の改選及び常任委員会などの担当が決まり、6月3日より3日間は一一般質問が行われました。

6月10日は議案審議が行われました。町長提出議案は条例の改正に関するもの2件、令和3年度一般会計等の補正予算に関するもの2件、町道路線の廃止に関するもの1件、人事に関するもの2件の7議案で、全て原案のとおり可決・同意されました。また、請願が1件提出され、採択となり、議員発議の意見書も可決され、意見書を国へ送付しました。

ドによる電子資格確認が導入されたことに伴う改正。

電子資格確認等とは何か。また、保険証は使えるか。

現在の保険証や個人番号カード等が使える。

令和3年度一般会計 補正予算(第2号)

国等の補助金を活用し、マイナポイント利用環境整備及び子育て世帯生活支援関連事業(コロナ対策に伴う低所得世帯への給付金等)実施のため、歳入歳出132万7千円を追加し、同総額54億8985万4千円とした補正予算。

《反対討論》

オリンピック・パリ

ンピックの実施については、世界の世論の83%が実施に反対している。マイナポイント事業やこれらに掛かる費用は、新型コロナウイルス対策に回すべきではないか。(根岸)

令和3年度水道事業 会計補正予算 (第1号)

職員の人事異動に伴う給料、手当、法定福利費435万円を増額する補正予算。

町道路線の廃止

大字熊井地内の町道第485号線の約12mを公有財産の払下げ申請により廃止。

再生可能エネルギーの割合を高める エネルギー基本計画の改定に関する請願

請願の要旨

脱炭素社会に向けて、環境負荷の少ない再生可能エネルギーを推進する政策への転換を早急に始め、次期エネルギー基本計画で2030年度に再生可能エネルギー電力目標を60%以上、2050年度に100%とする。

そして、リスクを抱える原子力発電は廃止し、石炭火力発電は段階的に2050年までに廃止することを目指す。

請願者 生活クラブ生協 鳩山支部運営委員長ほか58人

《反対討論》

鳩山町では太陽光発電により、山林が破壊されている。条例を制定し、開発を規制できるよう対応を求めている。一方で今回の請願は、今まで議会がとってきた言動と、二律背反するものである。

自然環境保護が第一であり、その上で再生可能エネルギー目標を設定するべきである。(森)

請願の要旨と理由には全面的に賛同するが、政府は再生可能エネルギーの比率を、2030年度には50%、2050年度には100%を目指すとは明言している。従って、国に対し請願する必要はないと考える。

また、2030年までに60%達成せよとの要求だが、実現できる根拠が明確でないため、請願としては不適切だと考える。(関根)

《賛成討論》

2050年までに脱炭素社会を実現し、安全な未来を手に入れるべく、今、検討されている第6次エネルギー基本計画に、請願の内容が盛り込まれることを願う。

自然環境及び生物多様性の価値を損なうことがないように留意しながら化石燃料から再生可能エネルギーへの転換が急務だ。また原発は危険すぎる。子どもたちのために地球環境を守っていかなければならない。(野田)

2050年までに温室効果ガス排出を実質ゼロにする目標の地球温暖化対策推進法が、本年5月に可決成立した。脱炭素社会の実現を考えたとき、再生可能エネルギーの役割は大きなものだ。本請願の目標設定、原発の汚染処理水の表現は納得できない部分はあるが、趣旨を理解して賛成する。(中山)

再生可能エネルギー



官製談合防止法 違反事件

《事件の概要》

県警は5月11日、鳩山町が発注した2件の一般競争入札において、官製談合防止法違反の疑いがあるとして、元職員を逮捕した。また、公契約関係競争入札妨害の疑いで、工事を落札した建設会社(株)田中工業の元社長も逮捕となった。

逮捕容疑は、農産物直売所整備など2件の一般競争入札で、有利に落札できるように工事価格を元社長に漏らし、これを利用して落札したとする容疑。これはニュースや新聞等で広く報道された。捜査の結果、6月2日に起訴となった。

より本件に対し、お詫びと法令順守、再発防止に努めるとの報告があった。

《一般質問》

5人の議員から当事件について、厳しい追及があった。

問 以前より、落札価格が最低制限価格に極めて近い金額で同じ業者に落札されることが続き、不自然だと指摘し、多くの議員が疑惑を感じていた。執行部はそう感じなかったのか。

答 客観的な根拠が明確でないと、疑うことは適切ではないと考えている。

問 産業環境課長および副町長、町長は、当事件に関与はなかったか。

答 管理上の責任はある。調査過程で県警より嫌疑をかけられたことはなく、調査に協力してきた。事件には全く関与していない。事情聴取も受けていない。

《町執行部の対応》

- 会期中に、町執行部より『鳩山町不正事件に係る再発防止対策基本方針』の制定、及び当該業者の指名停止措置24カ月間とする、などの説明があり、再発防止の取り組みについて次のような具体的な説明があった。
- ① 事件の背景や要因の調査・整理
 - ② 入札規程の見直しと再発防止策の策定
 - ③ 外部の第三者による入札監視機関の設置を検討する
 - ④ 職員に対し、入札談合等関与防止法の研修の実施 他

《議会の対応》

全員協議会を開き、調査の進展次第では、百条調査権を有する特別委員会(百条委員会)の設置も視野に、公判の状況を見守ることとなった。

正副議長選挙があり、議場で候補者が所信表明を行い、その後、選挙が行われました。また令和元年の改選より2年が経過したため、各常任委員会および議会運営委員会の委員選任を行いました。

議長 大賀 広史 副議長 野田小百合



この度、議長に就任させていただきました。

二元代表制の一翼を担い、行政執行部と対等に向き合い、時に厳しく監視や指摘を行い、時に同じ方向を向いて支える是々非々で町民の皆さまの負託に応えてまいります。

議会改革はまだまだ道半ばであります。行政の追認機関とならぬよう、議員資質の更なる向上のため、議員間討議を積極的に行い、「チーム鳩山町議会」として一丸となつて、町の山積する課題に取り組んでまいります。

副議長に就任させていただき、責任の重さに身の引き締まる思いです。

大賀議長を支え、公正で円滑な議会運営、より一層の議会改革に取り組み、町民の皆様と共にあり、信頼される議会を目指してまいります。

議会改革の目的は、議会を町民の皆様に関われるものにする事です。皆様の声をしっかりと受けとめ、議会で充分に議論を深め、何がどのような決まったかを、きちんとお伝えすることに努力してまいります。

福祉文教委員会



委員長 小鷹 房義 (前列左)
副委員長 中山 明美 (前列右)
委員 小川 唯一 (後列右)
委員 松浪健一郎 (後列中央)
委員 根岸富一郎 (後列左)

総務産業委員会



委員長 石井 徹 (前列中央)
副委員長 森 利夫 (前列左)
委員 野田小百合 (前列右)
委員 日坂 和久 (後列右)
委員 石井 計次 (後列中央)
委員 関根 清隆 (後列左)

議会だより編集委員会



委員長 野田小百合 (前列中央)
委員 関根 清隆 (前列左)
委員 松浪健一郎 (前列右)
委員 小鷹 房義 (後列右)
委員 中山 明美 (後列中央)
委員 石井 計次 (後列左)

議会運営委員会



委員長 日坂 和久 (前列左)
副委員長 根岸富一郎 (前列右)
委員 小鷹 房義 (後列右)
委員 中山 明美 (後列中央)
委員 石井 徹 (後列左)



**監査委員に
石井 計次氏**

議会選出の監査委員に、石井計次議員を選任することについて同意しました。



**監査委員に
戸口 章氏**

監査委員の任期満了に伴い、戸口章氏（竹本在住）を再任することについて同意しました。

主な議会改革への あゆみ

- 平成18年 3月 議案の賛否を議会だよりで公開。
- 平成21年 6月 一問一答方式導入。質疑が分りやすくなりました。
- 12月 「議会開催のお知らせ」を新聞折込。
- 平成22年 9月 土曜議会開催。
- 平成24年12月 本会議の音声配信開始。
- 平成26年 2月 傍聴規則の見直し。
- 6月 請願者が全員協議会において、趣旨説明・意見を述べられる。
- 平成27年 6月 正副議長選挙の際、議場にて所信表明を行う。
- 平成28年 5月 「どうする鳩山!?鳩山町議会活性化特別協議会」を設置。次期選挙で無投票にならないために、議会活性化等を13回にわたり検討。
- 平成29年 2月 議会・議員報酬について住民アンケートを実施。結果は「議会だより136号」とホームページに公開。
- 11月 議会報告会・懇談会を開催。
- 平成30年 3月 議員定数が13人から12人に。
- 令和元年 7月 鳩山町議員有志勉強会開始。任意参加で、毎月開催し、これまでに26回実施した。
- 令和 3年 3月 予算審査特別委員会を設置。議会基本条例の検討開始。議会への住民参加など検討しています。



このような委員会・ 会議があります

<常任委員会>

地方自治法109条や鳩山町議会委員会条例に基づき設置されています。2つの委員会があり、議員は必ずどちらかの委員会に所属します。

総務産業：福祉文教委員会所管外のまちづくり全般
福祉文教：福祉、教育など

提出された請願は、どちらかの委員会に付託されて審査されます。

<特別委員会>

臨時の特定の事件について設置されます。3月議会では、予算審査のために設置されました。議員全員が委員で、議長はオブザーバー、決算審査の場合には、監査委員は外れます。

過去には下水問題調査のために設置されたことがあります。

<議会運営委員会>

常任委員会の委員長、他3人の5人で構成され、議会の会期、議事日程、その他議会運営に必要なことを協議します。

<議会だより編集委員会>

議長を除く議員が原則1年交替で担当します。原稿の分担、レイアウト、校正など約4回の委員会を経て、『議会だより』ができあがります。

現在は、視覚障がいなどで紙面が読めない町民のため、音声録音・編集作業も委員会で行っています。

<議員全員協議会>

議長が招集し開催されます。議会中や議会開催の1週間前及び毎月定例でも開催します。

- ・本会議の審議過程で、議長が休憩を取り、議員相互や執行部の意見調整を諮るために話し合います。
- ・議会の活動や運営について協議します。
- ・町長が行政上の問題を議会に説明したり、意見を聞いたりします。

<対策本部>

- ・町議会新型コロナウイルス対策本部を設置。
- ・大規模災害などにより、町の災害対策本部が設置された場合、議会災害対策本部を立ち上げます。

臨時会報告

令和3年4月9日に開催

一般会計補正予算第一号

歳入歳出の総額に、それぞれ1億5852万7千円を追加。新型コロナウイルスワクチン接種事業等を含む追加の予算措置。

問 公用車1台の追加で、災害時の電源確保はできるのか。

答 今ある電気自動車を入れて、4台で緊急時に対応する。

問 発電機でいいのでは。

答 災害が起きなければ、訓練等で数回しか使わない。普段から使える公用車にした。

問 新型コロナウイルスワクチン接種医師等報酬費1211万円。積算の根拠は。

答 高齢者4千人分で、1時間あたりの単価が、医師2万円、看護師5万円、助産師7万円。

問 予備費の中に抗体検査を入れるべきでは。

答 今はワクチン接種を第一に考えている。検討課題だ。

問 電子書籍使用料2079万円。内訳は。

答 電子図書5千冊の購入予算。

問 大型モニターパソコン337万円。内訳は。

答 学童保育や保育園で設置するよう9台を購入。デジタルの絵本等を音声朗読により活用し、新しい時代の図書に親しんでほしい。

問 シティープromoーション事業、観光振興地域ブランディング事業1200万円。内訳は。

答 移住促進PR事業、町政施行40周年事業、北部地域活性化事業等、デジタルブックを使って町外にPRしたい。

《反対討論》

町民目線の財政運営になっていない。町民のための大義のもと、公共施設への備品購入ばかりが目立つ。(大賀)



「私たちは賛成・反対しました」

○は賛成 ●は反対 議は議長

令和3年第2回定例会 議案		議 員 氏 名											審議 結果	
		関根 清隆	石井 徹	中山 明美	日坂 和久	小鷹 房義	森 利夫	松浪 健一郎	小川 唯一	石井 計次	根岸 富一郎	野田 小百合		大賀 広史
町 長 提 出	国民健康保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	●	○	議	原案可決
	重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	議	原案可決
	令和3年度一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	●	●	議	原案可決
	令和3年度水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	議	原案可決
	町道路線の廃止	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	議	原案可決
	監査委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	議	同 意
	監査委員の選任（議会選出）	○	○	○	○	○	○	○	欠	除	○	○	議	同 意
請願	再生可能エネルギーの割合を高めるエネルギー基本計画の改定に関する請願	●	●	○	○	○	●	●	欠	○	○	○	議	採 択
議員 提出	エネルギー基本計画の改定に関する意見書案	●	●	○	○	○	●	●	欠	○	○	○	議	原案可決

令和3年第1回臨時会 議案		議 員 氏 名												審議 結果
		関根 清隆	石井 徹	中山 明美	日坂 和久	小鷹 房義	森 利夫	松浪 健一郎	小川 唯一	野田 小百合	根岸 富一郎	大賀 広史	石井 計次	
町長提出	専決処分の承認（地方税法の改正により、税条例等の一部を改正する条例3/31）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	承認
	令和3年度一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	議	原案可決

※わかりやすくするために、議案名を一部省略しています

町政を問う!

一般質問 11議員が質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、町政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

本文は質問した議員本人の責任で要約し、執筆した原稿を掲載しています。

大賀広史 議員

1. 子育て支援事業
2. 公立学校・園の存続について
3. 逮捕者が出た官製談合容疑の件

関根清隆 議員

1. 新型コロナウイルスワクチン接種について
2. GIGAスクールについて

野田小百合 議員

1. 官製談合防止と今後の北部活性化事業について
2. 学校におけるLGBT等の対応について
3. 生理の貧困について
4. 2050年ゼロカーボンに向けての鳩山町における取り組み

小川唯一 議員

1. 農業行政
2. 第6次総合計画について

森 利夫 議員

1. 官製談合容疑発覚に関して
2. 企業誘致について

中山明美 議員

1. 学びを守るために
2. 生理の貧困について

小鷹房義 議員

1. 新型コロナウイルス感染症について町内幼稚園、小学校、中学校の学校対策はどのようなところがあるのか
2. 地場産食材が学校給食に果たす役割をうかがう

石井 徹 議員

1. 上熊井農産物直売所の2か月前倒しでのプレオープンについて
2. ニュータウンの公園管理について
3. この度の元町職員の不幸事に関して

根岸富一郎 議員

1. コロナ対策について
2. 談合問題について
3. 上熊井の直売所と農業振興について

日坂和久 議員

1. 総合福祉センター施設の利活用と管理運営について
2. 学校長期休業中における学童保育室への昼食提供について
3. 南比企業跡群（鳩山窯跡群）について

石井計次 議員

1. 職員任用について
2. 南比企業跡群国指定史跡化について
3. 公有財産の利活用について



大賀 広史 議員

失った町民の信頼回復に努めよ！

官製談合事件

町長の関与はあったか

責任はあるが関与していない

ファミリー・サポーター
問 今年度実施予定だが、コロナ禍で利用者もたらいがあるのでは。
答 サービス提供委員の募集を開始し、10月開始に向けて取り組みが、状況を見て判断したい。

町立鳩山幼稚園
問 現状と今後は。
答 年中8人、年長10人。今後は、幼児・児童教育の今後のあり方町民検討委員会、方向性を検討していく。

亀井小学校
問 現状と今後は。
答 67人と非常に少ない個にのびのびと活動できる教育を展開している。

県立鳩山高校
問 現状と今後は。
答 定員割れが続いており、県に対し町長、議会、教育長で、存続要望書を提出したところだ。

元町職員の官製談合事件
問 逮捕者以外に、町長や町職員の事情聴取は。
答 捜査員に対し、調査の確認や説明は行った。不正入札で施設建設、



不正入札の疑いがある農産物直売所

国庫補助金の返還は。
答 現在、関東農政局と確認を進めている。

問 過去の入札案件でも、最低制限価格にかなり近い入札案件があるが。
答 町が発注する土木工事などは、県の標準積算基準書に準拠して、設計額を設定している。意欲ある業者が、高い精度で最低制限価格を類推することは、可能と考える。

問 再発防止対策基本方針など作成したとの事だが、内輪ではなく、第三者委員会を提案する。
答 検討させていただく。

問 この10年で町は八ッ木ノ建設中心に40億円も借金を重ねた。当該企業への10年間の発注総額は43億円になる。

医療・教育

ワクチンは、GIGAスクールは

ワクチン十分確保、3校合同授業も



関根 清隆 議員

生徒たちが、将来、私のような強度近視にならないように……

問 高齢者施設等のワクチン接種状況は。

答 高齢者・障がい者施設合計10施設の入所者とその従事者合わせて約700人の約6割が1回目の接種済み（5月末）。現在まで重篤な副反応はない。

問 今後のワクチン接種の見通しは。そして余った場合、キャンセル待ちでも接種可能か。

答 65歳以上については、地域包括ケアセンターと麻見江ホスピタルの2会場で、8月初めまでに約6500人が2回接種完了見込。64歳以下の町民の分も合わせ、今後1万5300人分が供給される予定。余った場合のキャンセル待ちの要望については、今後検討する。

問 ワクチン接種会場へ行けない人への対応は。現在、医療機関と調整中で、担当医などと確認の上、個別対応を考えている。

答 世界的にワクチン・パスポートの発行が進んでいるが、ワッペンやバ

ッジ等を発行できないか。
答 国・県等の動向を注視しながら検討する。
問 GIGAスクールとタブレット利用状況、またその課題は何か。
答 今年4月より本格的にデジタル教材が使われ、様々な課題を克服しながら進めている。今後、小学校では5教科、中学校では9教科で利用予定。ビデオ会議で、英語授業の小学校3校合同オンライン授業を実施している。
問 ゲームやスマホに加え、タブレットによる近視の恐れがある。対策は。
答 鳩山町GIGAスクール構想推進委員会のルールとして、30分に一度遠くを見て目を休ませることになっている。



ワクチン接種済みバッジの例

脱炭素社会

住民とゼロカーボンの取り組みを

きっかけづくりを考えたい



野田小百合 議員

ごみ減量を
すすめたいな

問 住民と一緒にゼロカーボンの取り組みについて、考えることから始めないか。

答 行政の取り組みだけでなく、地域に生活している全ての住民の努力や協力によつてのみ、成し遂げられる。

全町的なムーブメントとできるよう、町民と考えるきっかけづくりなど検討していきたい。

問 官製談合防止のために今後、どのような事が必要と考えるか。

答 『鳩山町不正事件に係る再発防止対策基本方針』を協議、決定した。職員倫理と組織体制の検証を柱とした再発防止策を検討したい。

問 上熊井農産物直売所の周辺を含めての活性化策を町が中心となり、住民、指定管理者と一緒に検討していけないか。

答 それぞれの役割に応じた取り組みを進める協働という考え方で、様々な面から検討することが必要。

問 中学校の女子制服に

スラックスをと以前に質問したが、その後の経過は。

答 今年度に入ってから、学校とPTAで協議を行っている。令和3年度中に、女子生徒がスラックスの着用を選択できるようにする。

問 いずれ制服の変更を考えても良いのではないかと。月に1回、制服でなく何を着ても良い日を作らないか。

答 鳩山中学校では、生徒・保護者の声、PTA、地域の声に耳を傾けて学校運営を行っている。意見を中学校に伝える。



5月開催の上熊井農産物直売所の開業に向けた説明会

小川 唯一 議員



ミニマムアクセス米
77万トン

農業行政

米政策と担い手対策を

国の米政策を制度として取り組む

- 問** 令和3年産米の収穫量と作付け面積は。
- 答** 埼玉県地域農業再生協議会より示された、本町の目標は464トン、106ヘクタールである。
- 問** ミニマムアクセス米は、どのように使われているのか。
- 答** 国内の米農家を守るため、加工用米、飼料用として活用する。
- 問** 77万トンの量を輸入している。町の収量の1900倍だ。町の政策として考える時期ではないか。
- 答** 現在の国の米政策の枠組みは、制度として捉えながら取り組む必要がある。
- 問** 担い手対策は。
- 答** 集団的な営農を展開している農事組合法人の設立を支援してきた。今後の課題として、オペレーターの育成、確保がある。
- 問** 町の特産品は大豆と言ったが、アーンズは特産品と言わないのか。
- 答** まだ、生産量や販売量も少なく、特産品としての認知度は高くない。町ではアーンズを育成途上の農産品と認識していてこれから特産品として育てていきたい。
- 問** 町づくりににおけるSDGsの重要性は。
- 答** 町民の皆さんと共有できるSDGs関連の目標を設定することで、町民との協働による町づくりが推進できる。
- 問** SDGsをツールとして、上手に使うことが町づくりに大変重要であると考ええる。
- 問** 導入すると町は変わるか。
- 答** アンケート結果、72%が知らなかった。町民にもっと知ってもらふことによって、町は大きく変わると考える。



今年の出来は

森 利夫 議員



連続的なハコモノ建設
へのつまりが
官製談合

官製談合容疑

落札価格を不自然と感じなかったか

強く感じたことはない

- 問** 入札で、落札価格が最低制限価格に近すぎると、繰り返し質問を続けた。当時の答弁を振り返り、今後の対応を伺う。
- 答** 過去3年間で、最低制限価格を設定した入札を14件執行した。落札価格との差額が10万円以下の入札が6件発生し、担当職員等にヒアリングを行ったが、不正は確認できなかった。今後は、最低制限価格の算出にランダム係数を使用するなど、再発防止策を検討する。
- 問** 平成25年度に実施した小中学校プール等の入札で、最低制限価格プーラスちようど5万円、10万円、20万円で落札された。これに対し不自然だと感じなかったのか。
- 答** 強くは感じなかった。
- 問** 官製談合疑惑の発覚に際して、綱紀粛正を図るというが、何をやるのか。
- 答** 逮捕事件の背景・要因の整理、規程・体制の整備、そして研修と再発防止策の策定をする。
- 問** 今後の(株)田中工業の
- 答** 処分や取り扱い。前代表取締役が逮捕、起訴された。これを理由に6月7日から、24力月間の入札参加停止の措置を行う。
- 問** 企業誘致に必要な、区域指定業務に関わる職員が、人事異動で全員入れ替わった。理由と支障は。
- 答** 他の課も、ぎりぎりの職員配置であり、様々な検討をした結果である。
- 問** 仮宿地域の企業誘致が、昨年の12月から少しも進んでいない原因は。
- 答** 4ヘクタールを超える農地の取り扱いなので、国の機関である関東農政局と県が協議を始めた。



官製談合疑惑が発覚した施設

若者の定着

「奨学金返還支援」制度の活用を

幅広い視点で検討したい

魅力ある
住み続けられる
町にしたいとね

中山 明美 議員

問 奨学金を活用した若者の地方定着促進のために、「奨学金返還支援」制度がある。

市町村への移住・定住等を要件に、基金の設置を不要とし、市町村の負担額は10分の10特別交付税措置される改定があった。利用できるか。

答 対象経費の枠が拡大されただけで、措置率は従来のとおり2分の1となっている。

この制度を利用するためには、地方版総合戦略に、この取り組みの位置づけが必要だが、現在、若者のUターン支援など、若者の地方定着について明確な位置づけを行っていない。鳩山町まち・ひと・しごと総合戦略の内容の見直しが必要となる。

問 町は、今後の若者世代の人口の推計をどのように分析しているか。

答 令和3年5月1日現在、15歳から24歳までの人口は941人。令和27年300人、68・1%減と推計されている。鳩山町の場合、転出に

よる減少が全体減少の約2割弱と見込まれている。若者の転出を少しでも食い止めるような、若者がUターンしてくれるような事業、取り組みが必要と捉えている。

問 町が全額肩代わりをするのではなく、一部を補助して、若者の定着を呼びかけてはどうか。

答 この制度も含め、多角的に考え、町外への通勤費の補助制度、町内の賃貸物件に入居する場合の家賃の補助制度、国の財政措置等、幅広い視点で検討させていただきたい。



「奨学金返還支援」制度の仕組み

学校給食

地場産農産物をもっと学校給食に

より多く活用していく

農業は
生命産業です。

小鷹 房義 議員

新型コロナウイルス感染症について

問 幼稚園、小中学校の対策はどうか。

答 授業中は、机と机の間隔を広げたりして授業を行うこともある。また、中学校の1・2年生についてはクラス的人数が多く、密になるため、机に取り外し可能なパーティションを準備した。

また、幼稚園では、昼食時は対面にならないように、テーブル配置に工夫をしている。特に年長組は、食事の前後に自分たちで机を消毒液で拭き、感染症の予防に関心を持ち生活するような取り組みも行っている。

問 部活動の様子はどのようなか。

答 朝練習は週に5日間放課後練習は、月曜日から金曜日の中で1日は休みにし、土・日曜日の休日練習はどちらか1日としている。

地場産食材が学校給食に果たす役割を伺う

問 どのような食材が納入されているのか。

答 積極的に地場産の米や野菜を活用することで、食料の生産に関心を深め、地産地消の推進にもなっている。米は、鳩山産の「彩のきずな」を使用。野菜類は13品目ほど地場野菜を使用しており、その内訳は「玉ねぎ、なす、白菜、大根、ニンジン、ジャガイモ、長ねぎ、いんげん、ニンニク、きゅうり、キャベツ、大豆、ピーマン」で、農協鳩山直売所、町内営農団体や新規就農者から購入し、給食献立として提供している。



給食センターの皆さん、おいしい給食をありがとうございます



石井 徹 議員

是非、
議会の傍聴に
お越しく下さい

元職員の不祥事

原因究明、再発防止の取り組みは

倫理規程の見直しと職員への徹底

上熊井農産物直売所プレオープンについて

問 プレオープンの業務内容は。

答 農産物や総菜などの販売を行うが、グラウンドオープンに向けた試運転と位置付けている。

問 この期間の運営経費の町負担はあるのか。

答 6月から9月までの準備行為に係る経費約500万円は、すべて指定管理者が負担し、今後、発生する経費を町が負担することはない。

ニュータウンの公園管理について

問 昨年の除草時期他に問題があったようだが、本年度の予定は。

答 委託先に、年2回の除草工を適切な時期に実施するよう指示を出した。

問 クリーン鳩山において、毎回1000人近い人が公園の美化活動に参加している。このマンパワの協力を得て、年間を通して適切な維持管理を考えてみては。

答 素晴らしい活動と認識しているので、他の事

例等を含めて、今後、調査研究をしていく。

元職員の不祥事について、町長に直接問う

問 原因究明、再発防止の具体的な取り組みは。

答 原因究明については、事実関係の確認が必要であり、具体的な取り組みはできていない。

また、再発防止については、再発防止対策検討本部を設置して取り組み、特に職員倫理の徹底を図っていく。

問 責任の所在はどのように考えるか。

答 事件を防げなかった組織体制を検証し、私を含めた関係職員の処分を適切な時期に、適切に行う。



プレオープンを待つ、不正入札発覚の上熊井農産物直売施設

談合問題

今後も最低制限価格制度を使うか

改善の検討はしたい

ワクチン接種

問 町長は接種を受けたか。

答 業務上、感染リスクが高いとは考えられないので、接種はしていない。

問 予約がすぐにできない人のために、町で独自策を行ったか。

答 電話とインターネットの2つの予約方法で受付たが、インターネット予約が多かった。電話予約も5回線を準備した。

最低制限価格制度

問 逮捕とはどういうことか。

答 5月11日に逮捕され、その後、拘留されており、警察から物証等があったかは確認できない。

通常逮捕された場合は、72時間以内に検察庁へ送検、拘留請求で10日間拘留。さらに10日間延長され、起訴されると起訴拘留に切り替わる。

問 これからも最低制限価格制度を使うか。

答 ダンピング防止、工事の品質確保、賃金や労働条件などが保障されるので、必要な制度。今後

も改善の検討はしたい。

問 発注までの期間を見直すこと。また、本体価格から引いて価格を設定するなどはどうか。

答 参考にした。

問 土木の積算ができる職員を、育てる必要があるのでは。

答 様々な状況を考慮して、今後も採用したい。

町の直売所

問 農協と町の直売所は両立するのか。

答 これまで販売に結びつかなかった農家の場所の提供と、次の収穫のための収入を確保してもらう、施設運営を適正に行う。

問 商品を作るまでの支援が必要ではないか。

答 出荷者の組織化を図り、課題解消に努めたい。



物証はあったか

窯跡群国指定史跡化

指定史跡化後の活用を検討すべき

指定後、町の目玉とすべく検討する

指定されても窯跡だけでは弱い！人を呼び込むには、魅力をリソクさせよう。



日坂 和久 議員

総合福祉センター施設の活用と管理運営

問 総合福祉センター施設については、公有財産町民検討委員会において施設のあり方が協議され、方向性や運営指針の策定はもとより、個別設備等まで意見や要望が出されている。新たに設置する総合福祉センター町民検討委員会では、その意見や要望を参考に利活用と管理運営について協議するのか。

答 二つの委員会は整合性が必要だが、公有財産町民検討委員会の意見や要望等を追認するだけの委員会ではない。

学校長期休業中の学童保育への昼食提供案

問 今年度、夏季休業中からの実施方法案は。

答 眞美セントラルキッチンが週2回、副食を食缶で昼食時間直前に配達（温かい状態）。1食3品で300円前後で、管理栄養士が考え、児童向けの献立とする。また、学年の幅があるため、中学年児童の栄養バランスを



ドームで覆い内部をライトアップ（高槻市）



問 指定史跡化は、地権者の理解が重要だ。きめ細やかな対応が必要ではないか。

答 国の重要な史跡であること、町の活性化に繋がること、固定資産税の優遇等を説明し、理解をいただくよう努める。

窯跡群国指定史跡化

問 指定史跡化が遅れている理由は。

想定して提供する。課題は何か。

答 注文数のとりまとめや配膳、集金等指導員の負担だ。

町有財産

購入美術品の売却を

教育委員会と協議する

行政評価はスピード感！



石井 計次 議員

問 町が購入した美術品、絵画の点数と総額を伺う。

答 購入した美術品の点数は94点、総額は約5694万円。

問 第1期町民検討委員会の町長への答申結果を伺う。

答 議会からも度々、指摘されている。ネットオークション等を活用し、売却することに決定した。

問 次期の検討委員会発足はいつか。

答 第2期町民検討委員会は、8月の発足を予定している。委員構成は公募委員他、議会からも2人の推薦を考えている。

問 絵画、美術品、の公売について『広報はとやま』へ掲載を検討できないか。

答 町民を対象とした公売をしてはいいかがか、という意見もあり、検討したい。

問 町はリーダーシップとともにスピード感が必要と考えるがいかがか。

答 コロナ禍で、官公庁オークションの閉鎖もあり、行き詰まり感があった。



役場地下室に保管されている絵画「コスモス」購入額515万円

た。提案を踏まえ、関係する教育委員会と協議する。

職員のスキルアップ

問 平成27年度より、県から技術職員の派遣をいただいている。行政効率を鑑み、町職員の育成とともに、外部からの建築主事等、専門職の任用が必要ではないか。

答 指摘のとおり建築士はいない。類似団体等の状況を確認し、検討していきたい。

常任委員会レポート

総務産業委員会

「防災工事等の特措法」が制定 ため池の整備について県と調整

令和3年5月10日、所管事務調査を実施しました。

調査事項

ため池と農業振興について

地理的に鳩山町は比企南丘陵にあり、盆地的な形状をしているため、気温が急上昇することがあります。地質は、粘土質の土壌が多く、水稲、野菜や畜産、花卉などを生産しています。

水稲は、粘土質土壌を活かせれば、食味向上につながるかと考えます。本町では「麦や大豆」を推進しています。

○ 防災重点農業用ため池		
順番	ため池名称	所在地
1	赤貫沼	須江字赤貫801-1
2	赤沼大沼	赤沼字石田1433
3	天沼	泉井字天沼563-1
4	石場沼	熊井字石場1285
5	板谷沼	大橋字板谷113
6	海道端沼	奥田字後谷587
7	金谷沼	小用字金谷514
8	ごころ沼	須江字鳥木266
9	小用大沼	小用字大入900-1
10	小用新沼	小用字大峰山1041-3
11	笹山沼	高野倉字笹山396
12	須江大沼	須江字北ヶ谷683-1
13	須江宮ノ沢沼	須江字柳井戸415
14	高野倉新沼	高野倉字新沼300-5
15	鳴井沼	大橋字鳴井882
16	東山沼	熊井字東山1088
17	比砂田沼	奥田字比砂田328
18	二ツ沼	熊井字大久保谷359、360
19	弁天沼	竹本字下宮ノ入1073
20	大豆戸大沼	大豆戸字中丸990
21	大豆戸新沼	大豆戸字沼間1417
22	宮ノ沢沼	奥田字宮ノ前468
23	宮前沼	泉井字宮前403

令和3年度までに調査するため池一覧

ため池は、農業用水の確保だけでなく、生物の生息・生育の場所の保全、地域の憩いの場提供などの多面的機能や、雨水を一時的にためる洪水調整や土砂流出の防止などの役割があります。町内には、小さいものも含めると約70カ所あります。

昨年度、「防災工事等の特措法」が制定され、県は10年間で整備する計画を立てました。町はこの調査結果により、現在ため池の整備について県と調整しています。

委員からは、3月議会で議決した、ため池工事費6000万円の場所について、などの質疑がありました。

福祉文教委員会

地権者に丁寧な説明を 動きは迅速に

令和3年5月6日、所管事務調査を実施しました。

調査事項

南比企業跡群国指定史跡化の進捗状況について

平成22年度の、新沼窯跡の第1次調査から始まり、石田遺跡の調査、出土遺物の整理、調査報告書の作成等、出土遺物の検討会等を行い、現在、総括報告書の刊行に向けて取り組んでいます。

特に今年度は、文部科学省への意見具申の前に地権者への説明、同意が必要ですが、コロナ禍で、「地権者全員を集める」とは難しいため、地権者ごとに説明するなど、実施の方法にも工夫しながら進めたい」等の説明

委員の質疑から

地権者は、町内28人を含め45人。

メリットとしては、地

を受けました。

また、名称の読み方が「みなみひきかまあとぐん」と変更になったとのこと。

次に、出土資料の検討により、2つの成果が得られたとのこと。

1つ目が、「新沼窯跡で焼かれた瓦が、武蔵国分寺のどの建物に供給されていたのかを明らかにすることができた。また、国分寺の造営以前に広域の瓦生産を受注する仕組みがあった」、2つ目は、「南比企業跡群では、関東地方に須恵器を供給するだけでなく、須恵器のつくり方を教えていた」ことだそう。

域振興、各種補助が得られること。デメリットとしては、個人の住宅を建てる時に制約を受けることがわかりました。

このため、地権者への説明説得には教育委員会だけでなく、産業環境課、政策財政課等とプロジェクト委員会を立ち上げ、迅速に取り組むべきとの意見がありました。

その他にも「他市町村との連携」や「RESETECとの協議・協力を得て児童・生徒の学習のために、活用していただきたい」等、様々な観点から、質疑・要望が出されました。



鳩山カントリー開発の際の大規模窯跡群調査

新企画

頑張っている 人たちを紹介！

ズームアップ 鳩山あんず栽培加工組合

平成23年にあんずの里づくりプロジェクトが立ち上がり、平成30年には現在の組合になりました。泉井集落センター東側のあんず畑で、6月11日に収穫されていたみなさんに、お邪魔してインタビューしました。

● どういう団体ですか

2万円出資した方で組合を作っています。現在11人。収穫時は、ボランティアさんに手伝ってもらっています。

● 収穫はどうですか

組合組織となって3年目の今年は、「長野産」に匹敵する良い実が3.5トン収穫できました。

● 大変なことは

あんずは旬が短く、傷みが早いのが難点。

● 収穫はどのように

『朝取り』です。夜明けと同時に収穫開始し、樹木が活動開始する8時頃で終了です。

● どんな工夫をしていますか

化学肥料を使用しません。剪定くず、牛ふん、もみ殻を混ぜて、堆肥を作っています。日本ミツバチに受粉を手伝ってもらいます。消毒は年に4回で、農薬使用をできるだけ少なくし、収穫の1ヶ月前までに終了するようにしています。



8時になったら木が動く。それまでに収穫します。

● どこで買えるの

旬の花、コミュニティ・マルシェ、JA鳩山直売所、豆腐工房わたなべ、JA東松山いなほてらすなど。販売期間は、毎年6月頃です。

● これからやりたいことは

・学校給食で、子どもたちに食べてもらいたい。
・あんず畑ウォーキングマップを作り、花見とあんず狩りを楽しんでもらいたい。（現在12農園）

● 皆さんに伝えたいことは

・鳩山町内で、あんず栽培をしていることを知っていただきたい。（現在400本、種類は生食用2種、加工用5種）
・草刈り、剪定、摘果、収穫など一緒にやってみませんか。

● 議会や町に期待することは

・『あんずの里 鳩山』を多くの人に知って欲しい。町のホームページ等で積極的に宣伝協力してください。

※組合やボランティアにご興味のある方、参加してみたい方は連絡ください。

☎049-296-1737 今村

次回定例会は
9月7日から
(予定)

■ 請願、陳情は8月30日17時までに提出して下さい。

■ 議会ホームページから音声配信しています。速報版は翌日（休日を除く）から配信されます。

QRコード



問題1 6月議会の会期日程は？
ハ 10日間
ロ 9日間
イ 8日間

問題2 今年のアんずの収穫量は？
ハ 5トン
ロ 3.5トン
イ 1トン

議会へのご意見・ご感想をお聞かせください。

議会クイズ

● 正解者の中から抽選で、お2人に町の特産品を差し上げます。
(応募方法)
はがきに「答え・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号」を記入してください。
(あて先)
〒350-0392 埼玉県比企郡鳩山町大字大豆戸184番地16 鳩山町大豆戸184 議会事務局 クイズ係 (締切) 8月31日(火)

★ 前号の答え
① イ ② ロ ③ イ

152号の当選者お2人
おめでとうございました

○ 細野 美智代 様
○ 小松 優希 様

ご意見・ご感想 ありがとうございました

〈傍聴アンケートから〉

・アンケートの内容を変えて実施してみたい。結果に基づいて議会改革を実施すべき。
・今回の談合事件については、第三者委員会等でしっかり分析し、町民に説明し、首長等は言葉だけでなく責任の取り方をしていただきたい。

〈今宿小学校3年生が議会傍聴に!〉

ちょうど一般質問時でしたが、5分程度、3グループに分かれての傍聴でした。「議場に入って緊張した」「ドキドキ、ワクワクした」など感想をもらいました。来てくれて、ありがとう。

編集後記

私は、東京五輪開催に反対です。

具体的な中身を示さないまま、「安心安全」を繰り返す総理・大会組織委員会。水際対策も万全と言われる中、空港検疫で判明しなかった五輪関係者の感染が複数確認されています。自ら任命した閣僚から

も「中止を」の声、総理は「やめるわけにはいかない」。閣内不一致を露呈しており、国民としては不安が募ります。

一般社会の現状をよそに、五輪だけの特別メニュー。違和感を越えた独善的な進め方は、暗い過去を重ねてしまっています。

私の偏見かもしれませんが、私の偏見かもしれません。

第153号編集委員

委員長 野田 小百合
委員 石井 計次
委員 松井 健一
委員 小松 浪義
委員 中根 明義
委員 関根 清隆

県議会情報を タイムリーに放送中

「こんにちは県議会です」
(テレ玉)

日曜日
午前 10時00時
～
10時15分



● 鳩山町議会ホームページは「鳩山町議会」で検索してください。

令和3年8月1日 発行

(〒350-0392 埼玉県比企郡鳩山町大字大豆戸184番地16)